



台風に備えましょう！

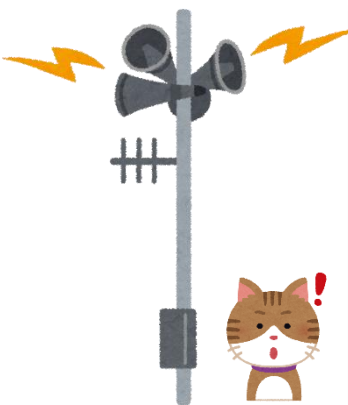


毎年のように全国各地で台風による被害が発生しています。令和2年の台風10号の際には、停電や断水が発生し、市内の各種店舗でガムテープ、乾電池、ペットボトルの水、携帯電話用モバイルバッテリー、ブルーシートなどが売り切れになりました。

これらのことを教訓として、台風シーズン前に早めの備えを心がけましょう。

早めの避難が大切

台風の避難で最も大切なことは、雨・風が強くなる前、暗くなる前に避難を済ませることです。ひどくなってからでは外に出るとかえって危険。暴風の中は瓦なども飛んできますし、暗い中での移動は周囲の様子がよくわかりません。天気予報や防災無線などで情報を収集して、早めの避難をしましょう。



○防災無線が聞き取れなかったときは…

防災無線で放送した内容は、テレビのチャンネルをNBCまたは長崎ケーブルメディアにして、dボタンを押すと、テレビのデータ放送で確認できます。また、電話（☎ 0180-999-002）でも放送内容を聞くことができます。長崎市ホームページのトップページにも放送内容が表示されます。

メールで確認！

○防災メールを活用！

防災メールに登録すると防災無線の内容を携帯電話やパソコンの電子メールで受け取ることができます。

防災メール
登録方法は
こちら



停電に備えて準備を！

暴風被害では停電する可能性あり。少なくとも家族の3日分以上の備えをしましょう。

明かりの確保	ライト、乾電池、ローソク(倒れにくい形状のものが安全)
水の確保	【飲み水・調理用】 ペットボトル、ビニール袋などに水道水を入れると簡単に大量に確保できる 【トイレ用】 台風接近前に風呂に水をためておく(バケツで5・6ℓを一度に流す)
食料	レトルトご飯、カレー、ふりかけ、そうめん、パスタ、麺つゆ、カップ麺 各種缶詰など調理の必要がないもの 卓上コンロがあれば何かと便利！ガスボンベは使用期限があるため要注意 時には鍋などをして使用し、買い替えましょう
携帯電話	情報収集や連絡時にも携帯電話は必須 事前に充電しモバイルバッテリーもあると安心
その他	台風が発生する前に、窓の補強用のガムテープやブルーシートなど自宅の状況に合わせて必要なものを準備しましょう



どこに避難する？「私の（マイ）避難所」

避難先は市が指定する指定避難所だけではありません。「避難」とは「難」を「避ける」こと。自分がどこに避難するか、あらかじめ考えておくことが大切です。ご家族や友人など、周囲の方々と話し合って「私の（マイ）避難所」を考えておきましょう！

災害の種類や時期（タイミング）に応じて

○大雨/台風のと き ○地震が起きたとき ○情報を得たとき ○警報が発表されたとき

最適な避難所に避難する



長崎市
避難所

市が指定する指定避難所に避難する
※必要品は自分で用意して持参しましょう

台風の時は
どこに避難
しようか…



避難することが危険な場合や、
自宅が頑丈な場合は、避難せず
自宅の安全なところにとどまる
ことも大切です



事前に話し合って決め
ておけば、いざという
ときにも落ち着いて行
動できるね！

ホテルや旅館などの頑丈な建物
や、風が当たりにくい安全な
場所にある親戚や知人宅などへ
避難する
※避難生活のストレス軽減にも
有効です



三和エリアの指定避難所

すべての避難所が常時開設されるわけではありません。避難の前に開設状況を確認してください。

避難所	所在地
布巻自治公民館	布巻町 1038
三和地域センター	布巻町 111-1
晴海台地区ふれあいセンター	晴海台町 41-2
蚊焼地区ふれあいセンター	蚊焼町 3020-1
岳路自治公民館	蚊焼町 4982-3
椿が丘自治公民館	椿が丘町 2-1
藤田尾自治公民館	藤田尾町 386
三和中学校（武道場）	為石町 2600
上川自治公民館	川原町 464-3
川原老人憩いの家	川原町 2374-1
総合地域施設（宮崎集会所）	宮崎町 139-1
木場老人集会所	宮崎町 1922-1

○問合せおよび開設の要望は…

防災危機管理室 ☎ 822-0480

あじさいコール ☎ 822-8888

ホームページで開設状況を確認
できます。こちらのQRコード
からアクセスしてください。



避難所に食品などの準備は
ありません。必要なものは
持参しましょう。

水、非常食、ライト、マスク、手指消
毒用品、ティッシュペーパー、タオル、
スリッパ、薬、保温用の毛布やタオルケ
ット等、レジャーシートなどを準備
（※避難所へは、1・2日分を持参）